

[通常機体] フ 「機動戦士ガンダム」

フライダーツ

/ トライダーツ

機体名	フライダーツ	画像
型式番号		
英語名	FLY DART	
機種分類	高々度邀撃機	
所属	地球連邦軍	
パイロット		
装甲材質		
装備	電磁加速式モーターカノン1門ミサイル・ランチャー（コンフォーマル方式）	
作品名	機動戦士ガンダム	
参考書籍	模型情報・別冊 MSV ハンドブック 2MSV コレクションファイル[地上編]	

内容

■ MSV ハンドブック

新構想におけるハービック社の FF シリーズ内のリフティングボディファイター。

本機は通常時にラウンディングパッドから打ち上げられて戦闘空域まで到達し、格闘戦を行う。

またデブログタイプ爆撃機による搭載も可能で、20 世紀後半の FICON 計画と極めて同質の運用も可能であった。

その場合の搭載数は最大限 3 機。

母機帰還の際にはコクピット脇のフックを使用した。

■ MSV コレクションファイル

連邦宇宙軍は宇宙だけでなく、地球本土にも基地を有していた。

これは宇宙軍の任務に軌道上の保全があったためだが、このことが長年の問題である、空軍との担当領域に関する争いの原因となっていた。

本機はその領域問題の象徴ともいえる機体である。

この機体は軌道上に侵入した敵を邀撃するために開発されており、形状や用いられている技術は航空機というよりも航宙機といった方が正しい。

戦時中はジオン地球方面軍と本国を結ぶ交通線の破壊任務に従事、地球侵入を図るジオン軍の降下艇や HLLV を軌道回廊において多数撃墜した。

これらの任務は相対速度差が非常に大きく、パイロットは宇宙軍の中でも指折りの者が選ばれていたという。

備考

トライダーツという名称だが、MSV ハンドブック上では黒線で消されている為、誤植を修正しているという扱いだろう。

正式名称はフライダーツであっていると思われる。

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	